

【教育目標】

○自ら考え正しく判断できる生徒 ○心豊かで最後までやり抜く生徒 ○健康で活力ある生徒

福島県南相馬市立原町第一中学校

原一中だより

第 5 号 令和 5 年 8 月 2 3 日 (水) 発行

令和 5 年度 重点目標 未来をみつめ ともに学び 高め合える生徒

2 学期がスタート！

夏休みが終わり、今日から 85 日間の 2 学期がスタートしました。夏休み中は、命に関わる大きな事故もなく、第 2 学期を迎えられたことを大変うれしく思います。

さて、2 学期の始業式において、生徒達に伝えたことをお話しします。

始業式という区切りの日には、何かしら新しい自分、成長した自分を目指して頑張りたいという気持ちが高まります。そこで、「心を入れ替えて頑張ること」について、2 つのポイントを伝えました。

1 つ目は、心を入れ替えるには「反省」が大事であるということです。「反省」という文字に注目すると、「反」は“過去にさかのぼる”という意味があり、「省」は“かえりみる”という意味があります。すなわち、「自分のよくなかった点を認めて、改めようと考えること」という意味になります。一方「省」の字は、“かえりみる”の他に“省く(はぶく)”とも読みます。何か新しいことをやろうとする前には、「何かをやめること」が大切であり、生活の中で何を省くかを考えることが成長への第 1 歩となります。

2 つ目は、心を入れ替えるとは「考え方を変える」ことであり、そのために、日頃使っている言葉を見直すことが大事な視点となると話しました。自分の可能性を否定する「できっこない」「どうせ無理に決まっている」は、努力する前に勝手にあきらめている言葉です。目標や希望を持つには、よき言葉、ポジティブワード「ありがとう」「〇〇のおかげです」「〇〇があって幸せ」などよき言葉、前向きな言葉を大切に使い続けることで、不思議なことについてか人はその通りになっていくという話を伝えました。



夏！原一中生活躍の軌跡

◇団体

- 女子剣道部
県中体連 剣道 女子団体ベスト 8
- 男子剣道部
県中体連 剣道 男子団体ベスト 8
- 相撲部
東北大会 団体ベスト 8
(岩手県八幡平市)
- 福島県吹奏楽コンクール
中学生 1 部 金賞

◇個人

- 中島さん 3 年
県中体連 剣道 女子個人 2 位
東北大会出場 (秋田県秋田市)
全国大会出場 (愛媛県松山市)



- 石川さん 3 年
東北大会出場 (岩手県八幡平市)
全国大会出場 (高知県高知市)
- 田村さん 2 年
東北大会 相撲 2 年生個人 3 位
(岩手県八幡平市)
- 佐伯さん 2 年
東北大会出場 (岩手県八幡平市)
- 仲宗根さん 1 年
東北大会 相撲 1 年生個人 5 位
(岩手県八幡平市)
- 刀根さん 2 年
県中体連 柔道 女子個人ベスト 8
- 小林さん 1 年
通信陸上福島大会
女子共通 800m 7 位

◇都道府県代表

- 田村さん 2 年
全国都道府県中学生相撲選手権大会
(東京都両国国技館)
宮城県・千葉県・奈良県代表と対戦